

■はじめに お使いになる前にならずお読みください。

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったこと、または静電気や落雷などの影響を受けたことによって生じた事故や不具合、それらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご承知ください。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷、お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損が認められる場合、いかなる事由においても修理・交換はいたしかねますことを、あらかじめご承知ください。

■安全上のご注意 お使いになる前にならずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

- 警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの
- 注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけないこと)	 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと	 ぬれた手でさわらないこと
 分解 禁止	 指示を守ること (必ずしなければならないこと)	

警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちに乾電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- ・使用中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合

- 乾電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合はただちに使用を止め乾電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合はただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄してください。



分解 禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となり修理できません。



水ぬれ 禁止

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。乾電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により大ケガや火災の原因になります。
- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となり修理ができません。

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触すると火災や感電などの原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

注意



ぬれ手 禁止

- 本製品をぬれた手で扱わないでください。火災や感電の原因となり大変危険です。また水ぬれが原因で発生するショート・電池の液漏れ等が原因で故障した場合は修理できません。



指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。

- ほかの電気機器の近くで使用した場合お互いが干渉し雑音が発生する場合があります、特に近くにテレビやパソコンなどの機器がある場合、雑音が大きくなる場合があります。その場合は離れた場所でご使用ください。

- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のため乾電池を本体から抜いてください。乾電池の液漏れが思わぬケガや火災、故障の原因となり大変危険です。またその場合は修理できませんのでご注意ください。



禁止

- 直射日光の当たる場所、車の車内や温室などの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・やけど・感電の原因になることがあります。

- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色、塗装はげの原因となります。

製品仕様 及び 同梱物

・本体サイズ: 約 幅127 x 奥行40 x 高さ93 mm

・出力端子: イヤホン3.5mmミニジャック

・重さ: 約195g (電池除く)

・入力端子: 外部マイク3.5mmミニジャック

・材質: ABS樹脂 他

・伸縮式 FM アンテナ

・AM受信周波数: 530~1,600KHz

・電源: 単三乾電池 x2本 (3V 別売り)

・FM受信周波数: 76~108MHz

■同梱物: イヤホン、外付けマイク、保証書付取扱説明書
給電用USB ケーブル (USBプラグ別売り)

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

サポートセンター

TEL:0570-055-054 (ナビダイヤル 有料)
FAX:048-997-2082 (有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00 (土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス: aiwa@tohshoh.jp

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

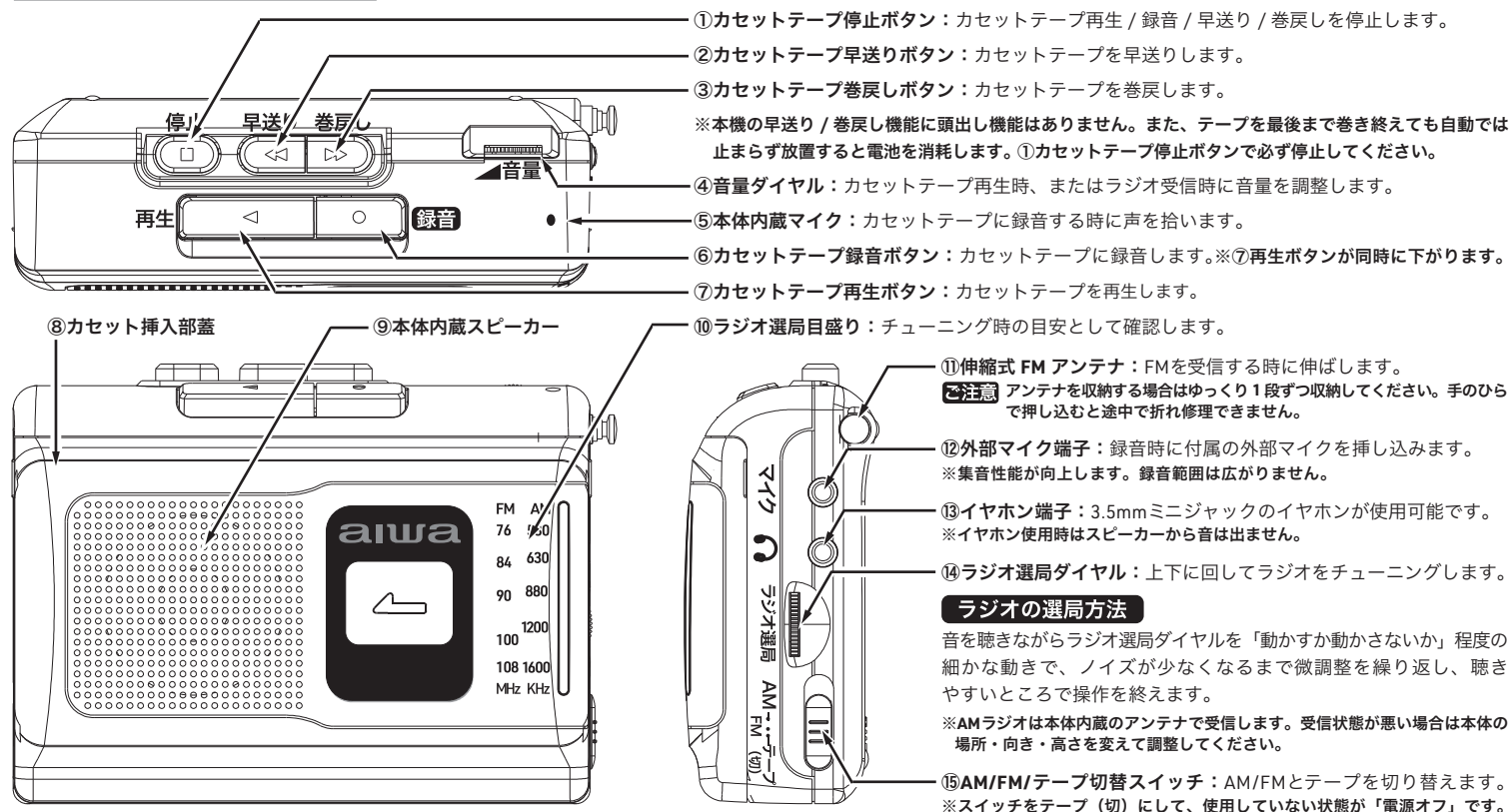
※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

(販売元)

株式会社とうしょう (aiwa 特約エージェント)

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根 1442-1

■各部の名称と操作方法

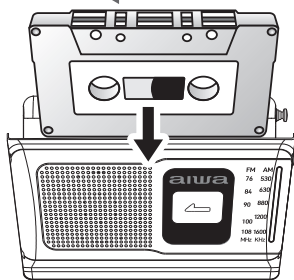


カセットテープの使用法

- ⑧カセット挿入部蓋の上部を両側からしっかりと持ち、手前に引き開けます。
- カセットの向き（右図）に気をつけ⑧カセット挿入部蓋の内側にセットし蓋を閉めます。
- ⑦カセットテープ再生ボタンを押しテープを再生します。
- ②早送りボタンでテープの早送り、③巻戻しボタンでテープを巻戻すことが可能です。
- ①停止ボタンで再生、録音、早送り、巻戻しを停止することが可能です。

※テープ片面が最後まで録音、再生されると自動で停止します。早送り / 巻戻しは自動では止まりません。必ず①停止ボタンで止めてください。

※テープの露出面を上蓋の内側にセット（テープが流れる向き）

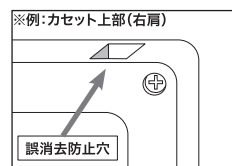


カセットテープへの録音方法

- 左図と同様にカセットテープをセットします。
- ⑥録音ボタンを押すと⑦再生ボタンが同時に下がります。両方を同時に押して「カチッ」と固定します。テープが回り録音がスタートします。
- ⑤体内蔵マイクまたは⑫外部マイク端子に付属の外部マイクを挿し録音します。ラジオの録音は⑮切替スイッチを切り替えてラジオの音を鳴らした状態で録音します。
- ①停止ボタンで録音を停止します。

○カセットテープには誤消去防止機能があります。

買ったばかりの空のカセットにはカセット上部の左右両端に誤消去防止の爪があります。録音後に爪が折られたカセットや市販のミュージックテープは四角い穴が開いた状態であり、録音ボタンが下ががりません。再録音する場合は四角い穴をセロハンテープ等で塞いでください。

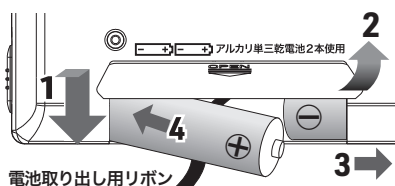


電池の入れ方（交換方法）、お手入れについて

- 本体裏面の電池カバーの 部分を押さえカバー全体を軽く下げます。
- 電池カバーの下部を手前に引き上げカバーを開きます。
- 一本目の電池の⊕を右に向け、右奥へ送り込みます。
- 二本目の電池の⊕を右に向け、⊖側から左へ送り、左奥のパネを押し縮めた状態で⊕側を収めます。カバーを閉じ、軽く上に押しあげロックされれば完了です。

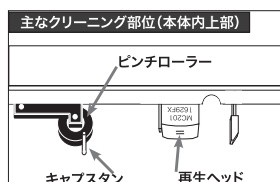
※黒い「電池取り出し用リボン」は左の電池の下をくぐらせるようにセットしてください。

※本製品には AC アダプターは付属しません。市販の汎用 AC アダプターを使用する場合は以下のサイズ・定格の物をご使用ください。
DC4.5V・350mA/4mmΦ / ⊕ ⊖



○定期的なクリーニングをしてください。

再生中に音がこもったり小さくなった、聴こえなくなった場合は、まれに磁性体（テープに使用されている金属粉）や異物がピンチローラーや再生ヘッドに付着している場合があります。市販のヘッドクリーナーや綿棒などを使用して再生ヘッドとピンチローラーをクリーニングしてください。



故障かな？と思ったら

■電源が入らない

・電池が入っていますか？電池の向きは正しいですか？電池の容量は十分ですか？
※電源スイッチがテープ（切）になっていてもテープの再生、早送り、巻戻しボタンが下がったままの状態ではモーターが回り続け電池を消耗します。使用しない時はテープの操作ボタンが全て上がった状態になっている事を確認してください。

■音が聴こえない

・音量のダイヤルを右（大）に回してください。
・電池の容量は十分ですか？新しい電池に変えてください。

■ラジオが受信できない、雑音が多い ※上記「ラジオの選局方法」もご参照ください。

・AMラジオは体内蔵のアンテナで受信します。受信状態が悪い場合は本体の場所・向き・高さを調整してください。
※AM電波は山影やビル影、鉄筋建物の中では受信しづらく、周辺環境の影響を大きく受けます。ワイドFMでの受信をお試しください。
・FMラジオの場合は⑪伸縮式 FM アンテナが受信します。本体からFMアンテナを伸ばして本体の向きを変えてご使用ください。

■カセットの再生・録音ができない

・電池の容量は十分ですか？新しい電池に変えてください。
・カセットの向きは合っていますか？機能はテープに切り替わっていますか？
・左記「お手入れについて 定期的なクリーニングをしてください。」および上記「カセットテープへの録音方法 ○カセットテープには誤消去防止機能があります。」を確認してください。